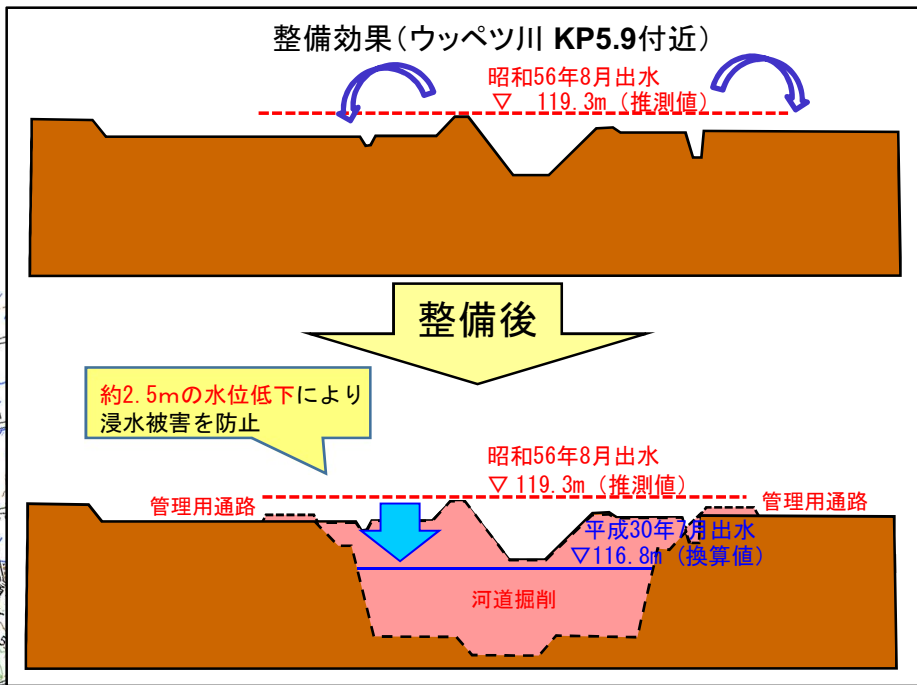
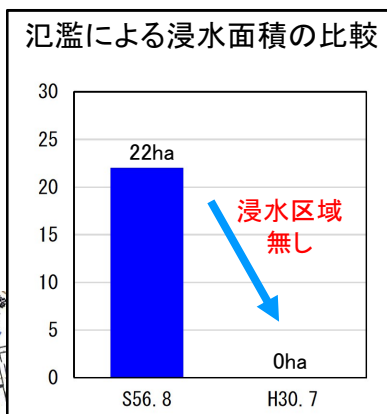
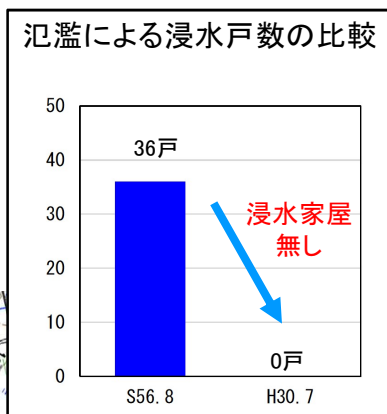
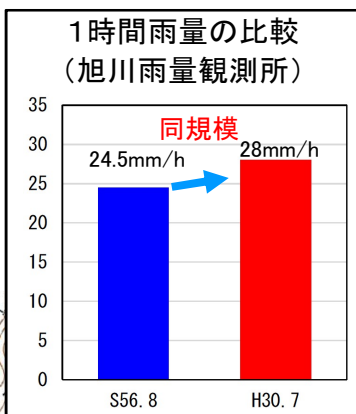


○ ウップetz川においては、洪水被害を防止・軽減するため、昭和46年から平成8年度まで河川改修事業を実施。

○ 平成30年7月の豪雨においては、旭川雨量観測所で、昭和56年出水時と同等の雨量が観測されたが、河川改修事業における河道掘削により、**整備前と比べて約2.5mの水位を下げる**ことができ、**想定被害(家屋浸水36戸等)を未然に防いだと推定される。**



○河川改修事業の実施内容

- ・延長: 9.4km
- ・内容: 掘削、護岸等
- ・期間: 昭和46年度～平成8年度

